

利根川上流河川事務所では、建設業界の未来のために必要な**新たな担い手確保**の為に
行っている現場見学会や**インターンシップの取組みを積極的に支援**します。

工事名：H29川俣管内堤防強化関連整備工事

工事請負業者：古郡建設株式会社



★インターンシップ受入概要

期間：平成29年9月5日～10月27日（9月19日より10月27日まで各週1回）
対象生徒：ものづくり大学4年生男性
工事発注者：利根川上流河川事務所

★インターンシップを経験して

インターンシップを通じて、様々な体験をしましたが測量機器は一人で測量できたり、ドローンを使用して現場状況の確認やGPS機能を利用した品質管理など最新技術を駆使しているなど感じました。
また、川俣出張所長より河川事業の説明を受け、カスリーン台風決壊箇所にも訪問したことにより河川事業の大切さも分かりました。
土木業界というと3Kというイメージがありましたが、今回、最新技術を体験するだけではなく休日確保やICT土工の話を知ると魅力のある仕事だと感じました。
今後、橋梁関係の就職に内定していますが『土木』という広いフィールドでは同じなので、きっと今回のインターンシップに参加した経験が役に立つと思えました。



I 期
河川事業を知ろう



II 期
現場監督の仕事を経験



III 期
最新機器の体験



インターンシップを受入れて監理技術者(萩野)から一言

今回、橋梁関係に就職が内定している大学生がインターンシップとしてくると聞いて、土木として同じ分野だと思えば様々な経験をしてもらいました。
土木工事の最新技術の一部を経験したり様々な業務を体験することで印象が変わったと言われ、インターンシップを行った意義があったと感じました。